

# 東京都の農林水産業の概要

## 特徴・取組

東京都は関東平野に位置し、西から山地、丘陵、台地と続く多摩地域、台地と低地に分かれ東京湾に臨む区部、伊豆諸島・小笠原諸島の島しょ部からなっている。気候は、太平洋岸気候区に分類され、夏の高温多湿と冬の小雨乾燥が特徴となっている。島しょ部は多湿で雨が多く、台風の影響を多く受ける。面積は小さい方から全国3位となっている。

東京都には多くの企業が集積し、事業所数が約62.8万所で全国の12.2%を占めている。資本金10億円以上の企業数は全国の半数を占める一方で、都内企業の98.8%が中小企業となっている。

東京都では、都市地域や都市周辺地域、中山間地域、島しょ地域など、それぞれの地域の特性を活かした特色ある農業が営まれている。

①都市地域では、こまつなやトマトなどの施設栽培により、狭小な農地を最大限に活用した農業が営まれている。また、消費地に近いという利点を活かし、直接販売や農業体験農園などの取組が行われている。

②都市周辺地域には比較的広い農地があり、露地や施設を組み合わせながら、地元の直売所や庭先などで販売する旬の野菜類や果樹、花き、植木など、多様な農産物が生産されており、酪農や養豚、養鶏といった畜産業も営まれている。

③中山間地域では、わさびやばれいしょなど地域の特性を活かした農産物が生産されている。

④島しょ地域では、温暖な気候等を活かしたアシタバや切り葉、熱帯果樹など、各島の特徴を活かした農産物の生産が盛んである。

東京都は、安全・安心な農産物を消費者に届けるとともに環境への負荷軽減に配慮した持続可能な農業を推進するため、「東京都エコ農産物認証制度」の普及に取り組んでいる。

また、TOKYOブランドの農畜産物として、豚肉「TOKYO X（エックス）」、鶏肉「東京しゃも」（令和元年G I登録）、露地栽培に適したいちご「東京おひさまベリー」等があり、新品種の開発や生産・販売・PR活動に取り組んでいる。

## 主な農林水産物

### こまつな

江戸時代、八代将軍徳川吉宗が鷹狩で訪れた小松川村の名に因み命名したといわれる。（収穫量全国4位）



### キャベツ

葛飾の篤農家が明治時代に品種改良を重ね、日本全国に広まった。現在は練馬区や西東京市などで生産が盛ん。



### うど（伏込み）

江戸時代から生産され、室（むろ）と呼ばれる穴の中で日光を当てず栽培するため純白。（収穫量全国4位）



### ブルーベリー

日本で初めて農産物として栽培が小平市で始まった。都内には摘み取り農園が多くある。（収穫量全国1位）



### トマト

都内各地でハウスでの養液栽培が増加している。直売所や庭先販売で高い人気。



### 日本なし

稲城市では江戸時代から生産されたといわれる。地域発祥の品種「稲城」は大玉で甘みや果汁が多いのが特徴。



### 切り葉（切り花類）

伊豆諸島の温暖な気候を活かし、フェニックス・ロベレニーなど年間を通して生産。（出荷量全国1位）



### 豚肉（TOKYO X）

旧東京都畜産試験場が3品種の豚を用い、美味しさを求めて改良。柔らかい肉質で風味・味わいに優れた脂肪が特徴。



### アシタバ

伊豆諸島等に自生するセリ科の植物。生葉の出荷のほか、粉末やお茶などの加工品も健康野菜として人気。



### きんめだい

伊豆・小笠原諸島周辺では水深200~800mに生息し一本釣りによって漁獲される。赤い体と金色に輝く大きな目が特徴。



# 東京都内の各地域における農林水産物

## 西多摩地域

- 【農畜産物】スイートコーン、ばれいしょ、トマト、だいこん、うめ、くり、豚(TOKYO X)、鶏(東京しゃも)、鶏卵、茶、シクラメン
- 【林産物】わさび、木材
- 【水産物】やまめ、いわな、にじます、あゆ

## 北多摩地域

- 【農産物】こまつな、トマト、ほうれんそう、キャベツ、にんじん、キウイフルーツ、うど(伏込み)、ブロッコリー、日本なし、ブルーベリー、花壇用苗もの、植木

## 区部地域

- 【農産物】こまつな、トマト、えだまめ、キャベツ、だいこん、ブロッコリー
- 【水産物】あなご、あさり、しじみ

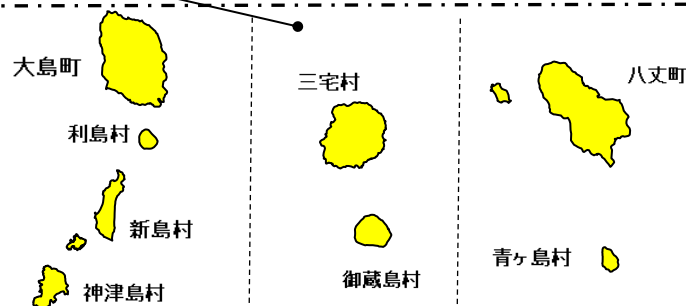


## 南多摩地域

- 【農畜産物】トマト、ばれいしょ、ほうれんそう、だいこん、日本なし、ぶどう、生乳、ブルーベリー、豚(TOKYO X)
- 【林産物】しいたけ、木材
- 【水産物】あゆ

## 伊豆諸島

- 【農産物】アシタバ、切り葉、つばき、かんしょ、さといも、レモン、パッションフルーツ
- 【水産物】きんめだい、とびうお、かつお、むろあじ、まぐろ類、たかべ、いせえび、さざえ、てんぐさ



## 小笠原諸島

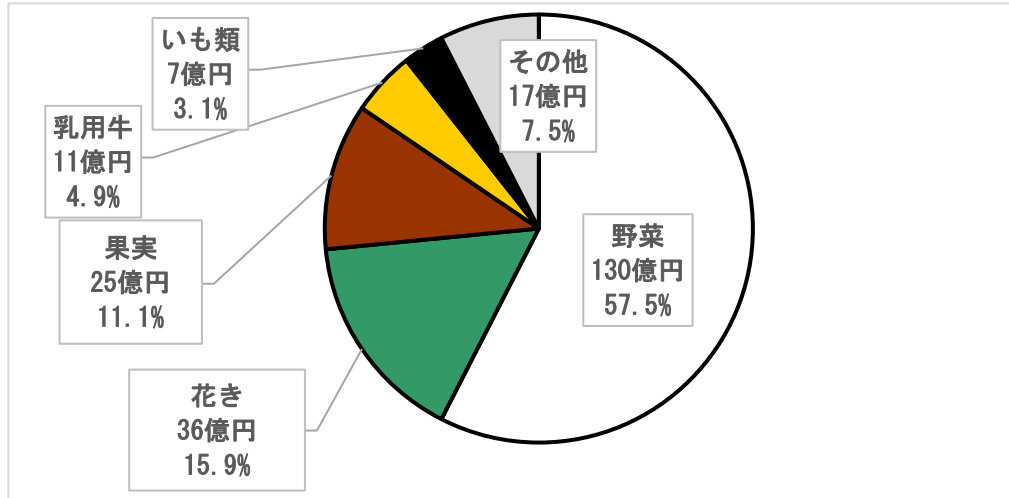
- 【農産物】トマト、レモン、パッションフルーツ
- 【水産物】かじき類、まぐろ類、いか類

小笠原村

# 東京都の農業（1）

- ・農業産出額は226億円で全国47位。うち米が1億円（0.4%）、野菜が130億円（57.5%）、畜産が17億円（7.5%）。
- ・農畜産物の生産状況は、切り葉、ブルーベリーが全国1位、こまつな、うど（伏込み）が4位、カリフラワーが10位。

## 農業産出額の概略



## 農畜産物の生産状況

区分	年次	東京都	全国	全国順位
かぶ	収穫量	1,790 t	94,300 t	14
こまつな	収穫量	7,410 t	118,200 t	4
カリフラワー	収穫量	468 t	19,400 t	10
ほうれんそう	収穫量	3,990 t	189,900 t	12
キャベツ	収穫量	6,110 t	1,294,000 t	27
くり	収穫量	196 t	14,000 t	15
日本なし	収穫量	1,210 t	172,700 t	25
切り葉	出荷量	22,400 千本	74,000 千本	1
ブルーベリー	収穫量	326 t	2,264 t	1
うど（伏込み）	収穫量	42 t	1,170 t	4

出典：「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「花き生産出荷統計」、「特産果樹生産動態等調査」、「地域特産野菜生産状況」

## 農業産出額のデータ

区分	東京都の農業産出額	全国の農業総産出額	全国順位
農業産出額	226 億円 (100.0)	107,801 億円 (100.0)	47
米	1 億円 (0.4)	25,524 億円 (23.7)	47
麦類	0 億円	582 億円	28 *
雑穀	0 億円	87 億円	44
豆類	0 億円	621 億円	45
いも類	7 億円	2,565 億円	29
野菜	130 億円 (57.5)	25,510 億円 (23.7)	42
果実	25 億円 (11.1)	10,112 億円 (9.4)	42
花き	36 億円	3,423 億円	31
工芸農作物	1 億円	1,577 億円	35
その他作物	7 億円	583 億円	23 *
畜産	17 億円 (7.5)	36,654 億円 (34.0)	47
肉用牛	2 億円	7,861 億円	47
乳用牛	11 億円	10,035 億円	45
生乳	10 億円	8,937 億円	45
豚	2 億円	7,567 億円	46
鶏	3 億円	10,170 億円	46
鶏卵	2 億円	5,764 億円	46
ブロイラー	- 億円	4,259 億円	- *
その他畜産物	1 億円	1,021 億円	37
加工農産物	0 億円	565 億円	45

出典：「令和6年農業総産出額及び生産農業所得(全国)」、「令和6年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」  
注：( ) は農業総産出額及び農業産出額を100%とした割合である。

都道府県の農業、林業、漁業の表の見方

・令和8年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用

・表中に使用した記号は次のとおり

「0」：単位に満たないもの(例:0.4t→0t)

「-」：事実のないもの

「…」：調査を欠くもの

「x」：秘密を保護するため統計数値を公表しないもの。

「\*」：秘密を保護するため統計数値を公表していない都道府県を除いた順位

# 東京都の農業（2）

- ・耕地面積は、6,090haで全国47位。うち田が203ha、畑が5,890ha。
- ・農業経営体数は、4,184経営体で全国47位。うち法人経営体数が98経営体で47位。
- ・国、市町村認定及び都道府県認定経営体数は、1,622経営体で全国37位。うち法人数が35法人で47位。
- ・農業生産関連事業は、農産加工の年間販売（売上）金額が580億円で全国3位、事業体数は140事業体で47位。

## 耕地面積

区分	東京都	全国	全国順位
耕地面積	6,090 ha	4,272,000 ha	47
田	203 ha	2,319,000 ha	47
畑	5,890 ha	1,952,000 ha	41
普通畑	4,560 ha	1,118,000 ha	35
樹園地	1,280 ha	248,600 ha	40
牧草地	52 ha	585,900 ha	39
参考) 総土地面積	2,199.94 km <sup>2</sup>	377,979.74 km <sup>2</sup>	45

出典：「令和6年耕地面積(7月15日現在)」、「令和8年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」(国土交通省国土地理院)

## 荒廃農地面積

区分	東京都	全国	全国順位
荒廃農地面積	2,914 ha	256,667 ha	32

出典：「令和6年度の荒廃農地面積(令和7年3月31日現在)」

## 農業経営体数、農家数及び集落営農数

区分	東京都	全国	全国順位
農業経営体数	4,184 経営体	836,054 経営体	47
法人経営体数	98 経営体	33,819 経営体	47
総農家数	7,824 戸	1,394,135 戸	47
販売農家数	3,734 戸	792,808 戸	47
参考) 世帯総数	7,227,180 世帯	55,830,154 世帯	1
集落営農数	1 集落営農	13,952 集落営農	47

出典：「2025年農林業センサス(令和7年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「令和7年集落営農実態調査結果(令和7年2月1日現在)」

## 担い手への農地の集積状況

区分	東京都	全国	全国順位
担い手への集積面積	1,628 ha	2,627,068 ha	47
集積率	26.7 %	61.5 %	44

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和6年度版)」

## 基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区分	東京都	全国	全国順位
基幹的農業従事者数	6,630 人	1,036,228 人	44
男	4,313 人	659,332 人	45
女	2,317 人	376,896 人	42
65歳以上	3,831 人	721,311 人	47
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	57.8 %	69.6 %	-
国、市町村認定及び都道府県認定経営体数	1,622 経営体	212,136 経営体	37
法人数	35 法人	29,684 法人	47
参考) 人口総数	14,047,594 人	126,146,099 人	1

出典：「2025年農林業センサス(令和7年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和7年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

## 農業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区分	東京都	全国	全国順位	
農産加工	総額	58,016 百万円	1,006,107 百万円	3
	事業体数	140 事業体	26,910 事業体	47
農産物直売所	総額	14,658 百万円	1,134,381 百万円	38
	事業体数	570 事業体	20,960 事業体	14
観光農園	総額	457 百万円	39,113 百万円	26 *
	農業経営体数	110 経営体	4,350 経営体	14
農家民宿	総額	75 百万円	4,933 百万円	16 *
	農業経営体数	10 経営体	770 経営体	20
農家レストラン	総額	1,337 百万円	39,900 百万円	10 *
	事業体数	20 事業体	1,390 事業体	23

出典：「令和6年度6次産業化総合調査結果」

# 東 京 都 の 林 業

- ・ 林業産出額は5.3億円で全国45位。うち木材生産が3.3億円、栽培きのこ類生産が2.0億円。
- ・ 林産物の生産状況は、素材生産量が全国43位、つばき油が全国2位、わさび根茎が6位、わさび葉柄が10位。

## 林業産出額

区 分	東 京 都	全 国	全国順位
林業産出額	5.3 億円	4,769.8 億円	45
木材生産	3.3 億円	2,369.4 億円	43
栽培きのこ類生産	2.0 億円	2,322.7 億円	46

出典：「令和6年林業産出額」

## 林産物の生産状況

区 分	東 京 都	全 国	全国順位
素材生産量	44 千m <sup>3</sup>	19,763 千m <sup>3</sup>	43
針葉樹	42 千m <sup>3</sup>	18,398 千m <sup>3</sup>	43
すぎ	23 千m <sup>3</sup>	11,716 千m <sup>3</sup>	42
ひのき	18 千m <sup>3</sup>	3,019 千m <sup>3</sup>	29
広葉樹	2 千m <sup>3</sup>	1,365 千m <sup>3</sup>	37
わさび根茎	生産量 3 t	389 t	6
わさび葉柄	生産量 3 t	966 t	10
つばき油	生産量 10 kl	35 kl	2
薪	生産量 1,260 層積m <sup>3</sup>	99,161 層積m <sup>3</sup>	16

出典：「令和6年木材統計」、「令和6年特用林産基礎資料」

## 林野面積

区 分	東 京 都	全 国	全国順位
林野面積	76,942 ha	24,744,214 ha	46
国有林	5,902 ha	7,117,059 ha	46
民有林	71,040 ha	17,627,155 ha	46
人工林面積	34,894 ha	10,059,386 ha	44

出典：「2025年農林業センサス(令和7年2月1日現在)」

## 製材工場数

区 分	東 京 都	全 国	全国順位
製材工場数	16 工場	3,547 工場	45
製材用素材の入荷があった工場数	16 工場	3,492 工場	45
国産材のみ	16 工場	3,013 工場	43
国産材と輸入材	- 工場	386 工場	-

出典：「令和6年木材統計」

## 林業経営体数

区 分	東 京 都	全 国	全国順位
林業経営体数	128 経営体	23,300 経営体	39
法人経営体数	38 経営体	3,813 経営体	35

出典：「2025年農林業センサス(令和7年2月1日現在)」

# 東京都の水産業

- ・漁業産出額のうち、海面漁業・養殖業産出額は122億円で全国31位。
- ・水産物の生産状況は、海面漁業のかつおが全国3位、きはだが5位、内水面漁業のその他のさけ・ます類が3位。
- ・漁業生産関連事業は、漁家民宿の年間販売（売上）金額が2億円で全国9位、漁業経営体数は30経営体で3位。

## 漁業産出額

区分	東京都	全国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	122 億円	14,785 億円	31
海面漁業	x 億円	8,894 億円	- *
海面養殖業	x 億円	5,891 億円	- *

出典：「令和6年漁業産出額」

## 漁業経営体数

区分	東京都	全国	全国順位
海面漁業経営体数	399 経営体	65,662 経営体	36
内水面漁業経営体数	17 経営体	4,076 経営体	39

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

## 漁業就業者数

区分	東京都	全国	全国順位
海面漁業就業者数	820 人	121,389 人	35
男	806 人	109,757 人	35
女	14 人	11,632 人	37

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

## 漁船隻数

区分	東京都	全国	全国順位
漁船隻数	437 隻	109,284 隻	36
動力漁船	384 隻	58,907 隻	32

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

## 水産物の生産状況

区分	東京都	全国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	x t	3,589,121 t	- *
海面漁業漁獲量	29,975 t	2,786,195 t	19
きはだ	3,172 t	45,873 t	5 *
かつお	19,716 t	241,653 t	3 *
海面養殖業収穫量	x t	802,927 t	- *
内水面漁業・養殖業生産量	60 t	47,046 t	34 *
内水面漁業漁獲量	27 t	17,915 t	23
その他のさけ・ます類	12 t	106 t	3
内水面養殖業収穫量	33 t	29,131 t	35
にじます	20 t	5,202 t	23

出典：「令和6年漁業・養殖業生産統計」

## 漁業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区分	東京都	全国	全国順位
水産加工	総額	156 百万円	193,147 百万円 36
	事業体数	0 事業体	1,160 事業体 37
水産物直売所	総額	50 百万円	34,259 百万円 35 *
	事業体数	0 事業体	780 事業体 33
漁家民宿	総額	214 百万円	5,440 百万円 9 *
	漁業経営体数	30 経営体	540 経営体 3
漁家レストラン	総額	55 百万円	13,511 百万円 29 *
	事業体数	0 事業体	380 事業体 30

出典：「令和6年度6次産業化総合調査結果」

## 東京都が暑さに強いブルーベリー2品種を開発！

ブルーベリーの収穫量が日本一の東京都は、世界初の房ごと収穫に向く「東京ブルーブーケ」、大粒で甘みの強い「東京ブルーグランデ」を新たに開発しました。

### 【新品種の開発の背景】

ブルーベリーにはハイブッシュ系とラビットアイ系の2種類があります。大粒で食味の良いハイブッシュ系は暑い地域には適しておらず、様々な手間をかけて生産をしてきました。そこで、更に生産性を高めるため、平成15年から（公財）東京都農林水産振興財団東京都農林総合研究センターで開発を始め、暑い気候でも栽培でき、さらに食味の良い2つの品種が誕生しました。

### 【新品種の特徴】

「東京ブルーブーケ」 品種名：TB-02  
房取りにより収穫作業を省力化  
中～小粒で甘みが強い  
温暖地適応性があり栽培がしやすく収穫量が多い

「東京ブルーグランデ」 品種名：TB-04  
ハイブッシュ系としては温暖地適応性があり、  
都内にも適する  
大粒で甘みが強い  
6月上旬から収穫が可能で、観光農園向け  
(開園時期を前倒しすることも可能に)

### 【今後の生産の予定】

令和8年度より、都内農家へ苗木の販売を開始（東京ブルーブーケ）  
令和9年度より、都内農家へ苗木の販売を開始（東京ブルーグランデ）  
※果実は令和11年頃より徐々に流通する予定



東京ブルーブーケ



東京ブルーグランデ

# 東京都の農林水産業の話題等（2）

## 東京都エコ農産物の専門店 「トウキョウ エコ マルシェ」が赤坂に開設！

東京都は、安全・安心な農産物を消費者に届けるとともに環境に負荷をかけない農業を普及するため、「東京都エコ農産物認証制度」を推進しています。この制度は、化学合成農薬と化学肥料を削減して作られる農産物を都が認証するもので、認証された農産物は直売所などで販売されています。

エコ農産物の価値と魅力を多くの都民に発信するため、東京都は販売拠点「トウキョウ エコ マルシェ」を赤坂に令和7年11月8日～令和8年3月13日の期間限定でオープンしました。

開催場所は、センチュリオンホテルグランド赤坂別館ヴィンテージ1階（港区赤坂3丁目10-13）で、期間中は、エコ農産物の青果及び加工品（ジャム等）の販売、旬の東京産農産物を使用したフェア（試食・販売等）、エコ農産物を学ぶワークショップ、エコ農産物生産ほ場での消費者ツアー等を行いました。



「トウキョウ エコ マルシェ」店舗の様子



「トウキョウ エコ マルシェ」販売の様子